

第7回 東北精神保健福祉学会弘前大会の御案内

東北精神保健福祉学会各位

2010年9月に設立されました東北精神保健福祉学会は、2015年に東北6県を一巡し、2016年度は二巡目に入ります。

近年の精神科医療は、入院中心から地域へのスローガンのもと、入院期間の短縮化や地域サービスの充実が図られつつあります。さらに、厚生労働省は、精神障害者地域移行・地域定着支援事業を展開しております。このような社会情勢を背景として、地域で生活する精神障害者の数の増加が予想されると同時に精神障害者がどのように生活するのかという生活の内容が問われます。就労は社会生活において収入の手段ばかりでなく、社会の所属場所を保障する重要な営みです。そこで今回のテーマを「精神障がい者の働く場を考える」とし、2016年10月23日(日)に弘前大学大学院保健学研究科にて開催することとなりました。

東北地方の精神医療保健福祉分野の専門職のかたの多くの演題登録をお待ちしております。一般演題の募集要項を同封しますのでご覧ください。

2016年10月23日の第7回東北精神保健福祉学会弘前大会では、午前中にシンポジウム、午後に一般演題の発表を予定しております。実行委員一同精一杯準備させていただきますので、皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

また、演題発表はされなくても、大会にご参加頂いて発表をお聞きいただき、質疑に御参加頂ければ幸いです。第7回東北精神保健福祉学会弘前大会への参加の御都合をお伺いする参加申込書を別に御送りいたしますので、9月23日までにFAXにて第7回大会事務局あて(0172-39-5991)にお送り願います。非会員の方にもご参加いただけますので積極的にお声掛けをお願いできればと存じます。

10月22日(土)の夕方には東北精神神経学会との合同懇親会も行われますので、合同懇親会にも奮ってご参加頂けますように御案内申し上げます。合同懇親会への御参加の御都合も上記の参加申込書でお伺いいたしております。

皆様の御発表、御参加をお待ちいたしております。第7回大会の成功へ御協力をよろしくお願い申し上げます。

第7回東北精神保健福祉学会弘前大会
大会長 小山内 隆生